

ス



市・喜久田

双葉町 郡山市喜久田町早稲原字上ノ端54の4
34世帯、約60人

会所でおしゃべりを楽しむ住民

所で交流広がる

郡山市喜久田町の新池公園に造られた。慣れない仮設住宅の生活、集会所を利用する住民は少なかった。世帯数も少ないため、ボランティアの来所も少ない時期が続いた。昨年冬ごろから団体が支援に訪れるようになり、集会所にも活気が出てきた。五月三十日には住民有志が百里双葉町の花いっぱい運動に参加した。プランター百二十五鉢にマリゴールド、ベゴニアなどの苗を植え集会所周辺に飾った花壇にも植え、仮設住宅に彩りを与えた。夏に向けて、植物で日よけをつくる「緑のカーテン」を集会所に設置することを検討している。ごみ捨て場を進んで管理するなど自治に努めている松本直正さんは「交流の

避難者に心安らく時間を

東京・中央区の有志 楽器演奏や東京盆踊り、落語披露



楽器の演奏などを楽しんだ交流会

東京都中央区に避難している県民と地元ボランティアの交流会「がんばるく

中央・佃シアサロン」は

九日、区立シアセンターで開かれた。避難者を招き、楽器の演奏や東京盆踊り、落語などを披露した。折り紙や木工細工コーナーも設けた。区内には六十世帯を越す避難者が暮らしている。シアセンターの利用者有志が避難生活を助けようと「被災避難者を支援するシアの会」を発足させ、初の交流会を企画した。元フルーシ社長の松尾雅彦さんが活動を支援している。シアの会の青川朝一会長は「避難者に心安らく時間を提供できるように交流会を定着させたい」と話している。次回は八月に予定している。

彦常務が同部のOBで、在学中に同大会に出場した経験がある縁で贈呈を決めた。浪江町内で二つの工場を操業していた。現在は避難先で古い工場を借り、スポーツバッグや登山用品、ウェットスーツなどを製造している。贈呈式は同大で行われた。田久昌次郎学長が「バッグに込められた思いを感じながらプレーしてほしい」とあいさつ。半谷社長が「東北の苦勞を背負って活躍してほしい」と激励し、上野称平主将(四年)



避難先で製造したバッグを寄贈した半谷社長(中央)

田島沢

平成24年 10日 曜日

行所 民報社
大田町13-17
号960-8602)
(024) 531-4111
9 広告部531-4168
3 販売部531-4178
お申し込み
D-373437

この紙面への情報をお寄せください 福島民報社編集局 02



読書に夢中になる青山さん

◇郡山市・富田町若宮前仮設住宅
川内村、自営業青山昭三さん 84 歳
柱管狭窄(きょうさく)症を患っている。平日は毎日、リハビリで仮設住宅近くの脳神経外科に歩いて通っている。
自宅は東京電力福島第一原発から半径30キロ圏内なので戻ることもできるが、通院が不便になる。村の医療・福祉体制の整備が進まないと安心して帰れない。もう少し落ち着くまで郡山市にとまるともだ。
今は本を読むのが日課になっている。特に時代小説が好きで、仮設住宅に入ってから40冊以上を読み終えた。本に夢中になると時間を忘れることができる。本があるおかげで、避難暮らしも退屈しないで済んでいる。

同じ棟に孫家族

◇南相馬市鹿島区・西町第一仮設住宅
同市小高区、無職藤田充さん 77 歳
小高区清津の自宅は津波で被災した。原発事故もあり、県内外1カ所ほどの避難先を転々とした。昨秋、仮設住宅に移った。同じ棟に孫の征久(きんひさ)の家族が暮らしている。いつでも家族と顔を合わせられる環境には感謝している。
自宅は避難指示解除準備区域になり、帰れる状態ではない。住宅を再建したい思いはあるが、インフラや除染が進まずいつ戻るかわからない。年内に移り住むことを考えているが、家族と話し合っところの結論を出していない。
先の見えない状況は続くが、少しづつ前を向いていきたい。



はま
交通安全の
死傷(シゴウ)の
大(おほ)きな
区(く)内(うち)に
野(の)田(の)さん
の(の)無(む)職(しやく)
開(ひら)ける
大型(おほ)な
野(の)田(の)さん
取(と)り
難(がた)し
三(さん)春(はる)町(まち)
同(どう)市(し)に
間(かん)20
帰(かえ)る
る(る)ほ
の(の)立(た)地(ち)
の(の)双(ふ)葉(は)
元(もと)に
い(い)と
3.28
福(ふ)島(しま)
興(き)策(さく)政(せい)
標(ひょう)現(げん)に
イン(イン)フ(フ)ラ
振(びん)興(きよ)と
環(かん)境(けい)
康(か)復(ふく)
組(ぐみ)む。
は(は)政(せい)府(ふ)
福(ふ)島(しま)
針(はり)と
興(きよ)再(さい)計(けい)画(かく)に
せ(せ)る。
協(きょう)議(ぎ)後(ご)、
興(きよ)相(さ)は
優(ゆう)勝(しょう)
録(ろく)届(とど)か
た(た)は
佐(さ)藤(とう)選(せん)手(て)
身(み)。北(きた)海(かい)
野(の)り